

各事業所責任者殿
営業責任者殿
関係各位

検査本部本部長 桑名 文二
食品分析センター
センター長 石川 悦夫

食品分析センター一年末年始検査体制のお知らせ

平素はご協力いただきありがとうございます。

さて、食品分析センターの年内報告可能な最終検体受付日及び年末年始の検査体制について、下記のとおりお知らせしますので、対応をよろしくお願いいたします。

記

1. 年末年始休業期間 12月30日（金）～1月3日（火）
2. 新年の業務開始日 1月4日（水）
3. 年内報告最終受付日

検査区分	年内報告最終受付日	備考
微生物検査	12月27日（火）	・年内報告最終受付日を過ぎた乳酸菌、カンピロバクター、リステリア、腸内細菌科菌群又は生卵や生食用肉のサルモネラ検査は、培養時間の関係から年明け1月4日から検査となります。
	12月22日（木）	・真菌類（同定を除く）。
理化学検査	12月16日（金）	・エネルギーセット2、油脂酸価(AV)、過酸化物価(POV)など(他項目はお問い合わせ下さい)、検体の長期保存はデータに影響を及ぼしますので、年末の受託は避けて下さい。
	12月22日（木）	・エネルギーセット1、pH、糖度、水分活性、水分
異物検査	12月21日（水）	・異物検体の種類や検査内容により、年内報告が困難な場合があります。
放射能検査	12月27日（火）	・放射能検体の種類や検査内容が特殊な場合、溶出試験や含水率等を含む場合は年内報告が困難な場合があります。

4. 年内最終受付日

外注検査	12月22日（木）	・年内最終受付日は外注先への最終検査依頼日です。12月24日以降に到着した検体は食品分析センター内にて一時保管し、年明け1月4日より外注先へ依頼します。 ・年内報告は、検査項目により異なります。年内報告の最終受付日は、依頼項目ごとにお問い合わせ下さい。
------	-----------	---

【注意事項】

- 1) 年末は宅配物の配送トラブル(紛失、遅れ)が考えられるため、12月27日（火）以降の発送は避けるよう、ご協力をお願いします。
- 2) 検体の種類や検査項目、再検査、検査継続などにより、年内報告が困難な場合があります。

* 本件についてのご照会及び年末の緊急検査についての問い合わせは、食品分析センター・大鷹科長までお願いします。

以上